

社会資本総合整備計画

平成29年3月17日

計画の名称	志木市安全・安心で災害に強い都市公園整備の推進（防災・安全）						重点配分対象の該当											
計画の期間	平成29年度～平成30年度（2年間）		交付対象	志木市														
計画の目標	志木市の都市公園は開設後30年以上経過した都市公園が多く老朽化により安全安心な利用確保が難しい公園施設が増えてきており、長寿命化計画に基づき計画的に更新・改修を行い、安全・安心な都市公園環境の形成を図る。																	
計画の成果目標（定量的指標）	埼玉県福祉のまちづくり条例に適合する都市公園の割合を47.4%（H27当初）から89.5%（H30末）に増加																	
定量的指標の定義及び算定式							定量的指標の現況値及び目標値	備考										
							当初現況値	中間目標値	最終目標値									
							(H29当初)		(H30末)									
	(埼玉県福祉のまちづくり条例に適合する都市公園の割合) = (埼玉県福祉のまちづくり条例に適合する都市公園数) / (市内の総都市公園数 : 19公園)						(13公園) 68.4%		(17公園) 89.5%									
全体事業費	合計 (A+B+C+D)	82百万円	A	82百万円	B	-	C	-	D	-	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0.0%						
交付対象事業																		
A 基幹事業																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用便益 比	個別施設計画 策定状況	備考	
									H27	H28	H29	H30	H31					
A-1	公園	一般	志木市	直接	志木市	志木市都市公園安全・安心対策事業	安全安心対策（すみれ児童公園等4箇所における便所及び園路のバリアフリー化）	志木市	平成27、28年度は別計画						82	-	策定済	安全安心対策 (82百万円)
合計														82				
B 関連社会資本整備事業（該当なし）																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用便益 比	個別施設計画 策定状況	備考	
									H27	H28	H29	H30	H31					
合計														0				
番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考		
C 効果促進事業（該当なし）																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考			
									H27	H28	H29	H30	H31					
合計														0				
番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考		
D 社会資本整備円滑化地籍整備事業（該当なし）																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考			
									H27	H28	H29	H30	H31					
合計														0				
番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考		

社会資本総合整備計画

平成29年3月17日

計画の名称	志木市安全・安心で災害に強い都市公園整備の推進（防災・安全）		重点配分対象の該当
計画の期間	平成29年度～平成30年度（2年間）	交付対象	志木市
計画の目標	志木市の都市公園は開設後30年以上経過した都市公園が多く老朽化により安全安心な利用確保が難しい公園施設が増えてきており、長寿命化計画に基づき計画的に更新・改修を行い、安全・安心な都市公園環境の形成を図る。		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H27 (別計画)	H28 (別計画)	H29	H30	
配分額 (a)	10	20	6		
計画別流用 増△減額 (b)	0	0	0		
交付額 (c=a+b)	10	20	6		
前年度からの繰越額 (d)	0	0	0		
支払済額 (e)	10	20	6		
翌年度繰越額 (f)	0	0	0		
うち未契約繰越額 (g)	0	0	0		
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0		
未契約繰越＋不用率 (h = (g+h)/(c+d))	0.0%	0.0%	0.0%		
未契約繰越＋不用率が10%を超えている場合その理由	-	-	-		

※ 平成27年度以降の各年度の決算額を記載。

参考図面

計画の名称	志木市安全・安心で災害に強い都市公園整備の推進（防災・安全）		
計画の期間	平成29年度 ～ 平成30年度（2年間）	交付対象	志木市

● : 志木市都市公園安全・安心対策



社会資本整備総合交付金チェックシート

計画の名称: 志木市安全・安心で災害に強い都市公園整備の推進(防災・安全)

事業主体名: 志木市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①上位計画等との整合性	
1)上位計画等と整合性が確保されている。	○
②地域の課題への対応	
1)地域の課題を踏まえて計画の目標が設定されている。	○
2)事業の必要性という観点から位置づけが高い。	○
II. 計画の効果・効率性	
③整備計画の目標と定量的指標の整合性	
1)目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
④定量的指標の明瞭性	
1)指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。	○
⑤目標と事業内容の整合性等	
1)指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
⑥事業の効果	
1)事業内容は、計画の目標を達成する上で適切なものとなっている。	○
2)事業効果は、数値、指標等を用いて客観的に示されている。	○
III. 計画の実現可能性	
⑦円滑な事業執行の環境	
1)計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
2)事業実施のための環境整備が図られている。	○
⑧地元の協力	
1)事業実施に向け地元の協力がある。	○
2)継続的な事業展開が見込まれる。	○

※このチェックシートは作成例です。

※ I から III 及び ① から ⑧ の太文字については、国から示されている項目(資料5)です。

※片括弧については、各自治体の計画にあった内容に変更してください。